

| | | | |
|-------|-------------------|------|-------------|
| 3類型 | 鉱工業品 | 通巻番号 | 9-19-005 |
| 地域資源名 | 琉球びんがた、琉球漆器、琉球ガラス | 認定日 | 平成19年10月12日 |
| 地域 | 沖縄県那覇市 | 所管省庁 | 経済産業省 |

事業名：伝統工芸を活用した琉球日傘の製造・販売

会社名：やふそ紅型工房

所在地：那覇市大道105

連絡先：TEL：098-887-2065

FAX：098-887-2061

事業概要(新たな活用の視点)

- ・伝統的工芸品に指定されている琉球びんがたと琉球漆器は伝統芸能の分野や各種贈答品として需要があるものの、後継者育成等の観点から暮らしの中に取り込まれる新商品開発を行い需要を拡大していくことが求められている。
- ・数種類の伝統的工芸品をコラボレートするというあまり例のない取組である。
- ・琉球王朝時代(18世紀初頭)に琉球で発明され完成された漆器模様付けの独自の技法「堆錦」の技法を取り入れており、高級感を演出している。



琉球びんがた

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

- ・琉球びんがた、琉球漆器という高級感漂う技法を活かしたデザイン性のある商品開発を行う。
- ・現在このような伝統工芸品をコラボレートした商品は例がなく、また大手百貨店バイヤー等からは高評価を得ている。

◆市場性

- ・現在日傘は、若年層から高齢者層まで広範囲な市場が形成されている。

◆販路

- ・高級素材を活用したハイエンド型とプロント素材を活用した普及型を開発する予定。全国の百貨店での販売やセレクトショップでの販売のほか、ネットによるオーダーメイド受注も行う予定。



取手部：琉球漆器
留め具：琉球ガラス



琉球びんがたで
染められた傘生地

地域資源における関係事業者との連携

- ・観光業界のほか伝統工芸関連の団体との連携を図り、伝統工芸振興及び雇用促進(後継者育成等)への波及も期待する。